インテル28.6%急落、S&P500は6月以来の大幅安

データ基準: 2026年10月30日 午後4時28分（米東部時間）時点（指数の終値と個別株の値動きはAP通信の確定値、原油の清算値はロイター）

要点

1. **インテルは1974年以来最悪となる28.6%安となり、S&P500は1.8%安の7,580.07に下落しました。**
2. **半導体株の売りでナスダックは2.9%下落した一方、生活必需品・ヘルスケア・エネルギーは底堅く推移しました。**
3. **次の注目：日曜日のOPECプラス会合、月曜日のISM調査とアップル決算、火曜日の中間選挙とAMD決算。**

今日の主要ニュース

10月はAI関連株にとってここ数カ月で最悪の1日で幕を閉じました。インテルは28.6%下落し、1974年以来の大幅安となりました。木曜日に示した見通しで、今年は現金が流出すること、10〜12月期の売上高が予想を大きく下回ることが明らかになったためです（AP通信、インテル）。

打撃はインテルにとどまりませんでした。半導体株は全面安となり、エヌビディアは4.2%下落してS&P500の最大の押し下げ要因となりました。ナスダック総合指数は2.9%安の25,437.00でした。S&P500は1.8%下落し、6月以来の大幅安で、3週連続の下落となりました。

ただし、市場の中身は「逃避」ではなく「入れ替え」でした。AP通信によると、S&P500では上昇銘柄と下落銘柄がほぼ同数で、生活必需品とエネルギーが上昇し、米国債利回りは低下しました。来週の焦点は、火曜日の中間選挙を前に、月曜日のアップルと火曜日のAMDの決算が半導体・クラウド関連を落ち着かせられるかどうかです。

-28.6%	7,580.07	$104.12
インテル（10月30日）	**S&P500終値**	**WTI原油の清算値**
1974年以来の大幅安（AP通信）	140.32ポイント安（-1.82%）、6月以来の大幅安	4月下旬以来の高値、10月は+15.2%

今日のポイント

インテルの現金警告が半導体株全体の急落に

インテルの問題は、もはやシェアだけではありません。10〜12月期の売上高見通し150億〜160億ドルはLSEG予想の170.7億ドルを全域で下回り、非GAAPベースの1株利益見通し0.25ドルも予想の0.43ドルに届きませんでした（インテル、ロイター）。ロイターによると、同社は今年プラスのキャッシュフローを見込んでおらず、

© World Money RoadMap・出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/・個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

手元資金218.4億ドルに対して長期債務は463.2億ドルで、5年物クレジット・デフォルト・スワップ（CDS）は過去最大の124.75ベーシスポイントに拡大しました。10月にイスラエル・キルヤトガトの工場で起きた爆発も、10〜12月期の売上高を約3億ドル押し下げます。

売りが広がったのは、AI向け半導体メーカーを潤すメモリー不足がPC需要を冷やしていること、そしてアルファベット、メタ、アマゾンが巨額の投資を報告した後で、投資家がAI投資に関わるあらゆる銘柄を再評価しているためです（ロイター）。正午ごろには半導体株指数が約7%安、S&P500の情報技術セクターが3.9%安となり、6月23日以来の大幅な1日の下げとなりました（ロイター、米東部時間午前11時52分）。

WMRデータ： 本日の取引前の時点で、フィラデルフィア半導体株指数は週間で7.3%反発した後でも1カ月では8.8%安、インテルは1カ月で23.4%下落していました。AP通信の28.6%安を当てはめると、インテルは過去3カ月の高値からおよそ半値の水準にあります。半導体モニターとインテルをご覧ください。

まとめ：今回は需要不安ではなく、キャッシュフローへの不安でした。AI関連の売上高は伸び続けていますが、今日の投資家は、近い将来のフリーキャッシュフローを伴わない投資にお金を払うことを拒みました。

資金は生活必需品・ヘルスケア・エネルギーへ

ダウ平均は1.1%安の51,770.31で、下落率はナスダックの約3分の1にとどまりました。生活必需品が上昇し、モンデリーズは3.9%、コルゲート・パルモリーブは2.3%上昇しました。ロイターによると、ヘルスケアは正午時点で過去最高値でした（AP通信、ロイター）。原油が6カ月ぶりの高値となるなか、精製利益で予想を上回ったエクソンは2.2%、シェブロンは1.8%上昇しました。

WMRデータ： この入れ替えは今日より前から始まっていました。木曜日までの1カ月で、生活必需品ETF（XLP）は9.4%、ヘルスケア（XLV）は9.3%上昇した一方、ハイテク（XLK）は3.6%下落していました。同じ流れの第2波であることは、売りが株式全体からの撤退ではなく、AIに多額を投じる企業に向けられていることを示しています。マーケットパルスをご覧ください。

104ドル超の原油がFRBの利上げ論を支える

WTIは104.12ドル（+2.08%）、期近の12月限ブレントは117.64ドル（+2.4%）で清算され、いずれも4月下旬以来の高値となりました（ロイター）。ホルムズ海峡でのタンカーへの吸着機雷攻撃と、ラスタヌラを含むサウジアラビアの施設を攻撃したとするフーシ派の主張が上昇を招きました。10月の上昇率はWTIが15.2%、ブレントが13.6%で、4カ月連続の上昇です。

これは、水曜日に政策金利を3.75%〜4.00%に据え置き、利上げを求める2人の反対票が出たFRBへの圧力を保ちます。セントルイス連銀のムサレム総裁は今日、追加引き締めが「近く」必要になると述べ（ロイター）、ダラス連銀のローガン総裁も追加利上げを主張しました。賃金データはやや安心材料となりました。7〜9月期の雇用コスト指数は0.8%上昇と4〜6月期の0.9%から減速し、12カ月の伸びは3.4%で横ばいでした（BLS）。安全資産を求める動きから、10年債利回りは前日の4.98%から4.93%に低下しました（AP通信）。

© World Money RoadMap · 出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/ · 個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

時間外の決算

金曜日の引け後に決算を発表した米大手企業はなく、次の大型決算は月曜日のアップルです。
表は金曜日の取引開始前の決算と、木曜日引け後の決算に対する最初の通常取引での反応です。

企業	決算	反応
インテル（INTC） 第3四半期、 木曜引け後	売上高165億ドル（+21%）、非GAAP EPS 0.52ドル、 第4四半期売上高見通し150億〜160億ドル	金曜日 **-28.6%**
アマゾン（AMZN） 第3四半期、 木曜引け後	純売上高2,019億ドル、AWS 460億ドル（+39%）、 設備投資773億ドル	金曜日 -1.4%
コインベース（COIN） 第3四半期、 木曜引け後	売上高12.2億ドル（-35%）、希薄化後EPS 2.51ドル	金曜日 -10.6%、 バイナンスのハッキングも重荷
シェブロン（CVX） 第3四半期、 金曜寄り前	売上高652.4億ドル、調整後EPS 5.28ドル（GAAP 5.06ドル）、自社株買い25.0億ドル	金曜日 +1.8%
リジェネロン（REGN） 第3四半期、 金曜寄り前	売上高51.2億ドル（+36%）、非GAAP EPS 20.07ドル（GAAP 18.45ドル）、 通期の非GAAP粗利益率見通しを約86%に引き上げ	金曜日の反応は朝のレポートに

決算は各社の発表資料とSEC提出書類、反応はAP通信による通常取引の値動きです。

前回の予想と結果

前回注目したこと	結果	市場の反応
S&P500が木曜日の7,720.39を下回るか	7,580.07（的中）	6月以来の大幅安
ナスダック総合指数が26,184.72を下回るか	25,437.00（的中）	半導体株指数が下げを主導
インテルが92.07ドル、 アマゾンが243.79ドルを下回るか	インテル -28.6%、 アマゾン -1.4% （いずれも的中）	インテルは寄り前の-25%から下げ幅拡大、 アマゾンは寄り前の-7.2%から大半を戻す
雇用コスト指数と4〜6月期の0.9%の比較	0.8%（上振れなし）	10年債利回りは4.93%に低下

AMDの予想（終値が566.42ドルを下回るか）は、公式の終値を確認したうえで的中記録で採点します。
今回は新たな方向予想を出しません。利回り低下と生活必需品の強さは月曜日に一方の方向を、

© World Money RoadMap · 出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/ · 個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

半導体株の売りと原油はもう一方の方向を示しているためです。

今後の注目予定

時刻（米東部時間）	イベント
11/1（日）	産油8カ国によるOPECプラス会合（12月の生産量）
11/2（月）午前10時	10月のISM製造業景況指数
11/2（月）引け後	アップル第4四半期（会計年度）決算
11/3（火）	米中間選挙、引け後にAMD第3四半期決算
11/4（水）午前10時	ISM非製造業景況指数、引け後にクアルコム決算
11/6（金）午前8時30分	10月の雇用統計（BLS）

条件別シナリオ

- **もし** アップルの決算発表を前に月曜日も半導体株の下落が続けば → 確認すること：
  エヌビディアとブロードコムが金曜日の安値を割り込むか、
  売りがマイクロンなどメモリー銘柄に及ぶか
- **もし** アップルの見通しが堅調で、AMDがデータセンターの見通しを維持すれば →
  確認すること：フィラデルフィア半導体株指数と、ナスダックが25,437.00を回復するか
- **もし** ホルムズ海峡での攻撃が続くなかOPECプラスが生産量を据え置けば → 確認すること：
  WTIが104ドルを上回るか、2年債利回り、12月利上げの織り込み

予測ではなく、結果に応じて確認すべき点の整理です。

マーケットデータ

終値（10/30）

指数	終値	前日比
S&P500	7,580.07	-140.32（-1.82%）
ダウ工業株30種平均	51,770.31	-572.25（-1.09%）
ナスダック総合指数	25,437.00	-747.73（-2.86%）

AP通信が報じた確定終値です。

値動きの大きかった銘柄

銘柄	騰落率	理由
インテル（INTC）	**-28.6%**	現金流出の警告、第4四半期見通しが予想を下回る
コインベース（COIN）	**-10.6%**	バイナンスのハッキングが暗号資産に打撃、売上高は35%減

© World Money RoadMap・出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/・個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

銘柄	騰落率	理由
ストラテジー（MSTR）	-7.8%	バイナンスのハッキング後にビットコインが下落、CFOが退任へ
エヌビディア（NVDA）	-4.2%	AI投資への懸念が半導体株全体に波及
アマゾン（AMZN）	-1.4%	設備投資773億ドル、寄り前の7.2%安から持ち直す
モンデリーズ（MDLZ）	+3.9%	生活必需品への資金移動
コルゲート・パルモリーブ（CL）	+2.3%	生活必需品への資金移動
エクソンモービル（XOM）	+2.2%	精製主導で第3四半期は予想超え、原油は6カ月ぶり高値
シェブロン（CVX）	+1.8%	第3四半期の調整後EPS 5.28ドル、原油は6カ月ぶり高値

値動きはAP通信によります。レディットは、10〜
12月期に1日あたりの訪問者数が減る可能性があると警告した後、正午時点で約28%下落していました（ロイター）。

金利・原油・金

市場	水準	変化
米10年債利回り	4.93%	木曜日の4.98%から
WTI原油（清算値）	$104.12	+$2.12（+2.08%）
ブレント12月限（期日到来、清算値）	$117.64	+$2.76（+2.4%）
ブレント1月限（清算値）	$113.43	+$2.63
金スポット（米東部時間午前7時7分）	$3,980.40	-1%、10月はここまで4.3%下落

利回りはAP通信、原油はロイターの清算値報道、金はロイターの朝の報道によります。

経済指標と中央銀行

指標	結果	前回
雇用コスト指数、第3四半期（BLS）	+0.8%	+0.9%
雇用コスト指数、12カ月	+3.4%	+3.4%
シカゴPMI、10月（MNI）	55.3	58.8

シカゴの調査では、雇用指数が2021年4月以来、
支払価格指数が2021年12月以来の高水準に上昇しました（MNI）。市場は12月8〜
9日の会合でFRBが再び利上げすると予想しています（ロイター）。

暗号資産

ビットコインは金曜日に77,000ドルを割り込み、10月上旬の86,000ドル超から下落しました（AP通信）。ロイターはバイナンスの盗難を過去最大の63億ドルのハッキングと伝え、

© World Money RoadMap · 出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/ · 個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

AP通信は米国のブロックチェーン分析会社が北朝鮮の部隊との関連を指摘したと報じました。
最新の価格は暗号資産のページをご覧ください。

アジアの半導体

サムスン電子は金曜日のソウル市場で3%下落し、7月以来初の月間下落に向かっていました（ロイター）。AIサーバー向けメモリーの主要供給元であるサムスンとSKハイニックスは、マイクロンやエヌビディアと同じAI投資のニュースで動いています。

東京市場

指標	終値	前日比
日経平均株価	63,290.11円	−1,369.36円（−2.12%）
TOPIX	3,965.07	−38.21（−0.95%）
ドル・円（15時）	157円61銭	日銀発表後に一時157円12銭

米インテルやアマゾンの決算後の急落を受けてアドバンテストなど半導体関連が売られ、日経平均は4日ぶりに大幅反落しました（共同通信、フィスコ）。日銀は政策金利1.25%の据え置きを決めました。詳しくは東京市場まとめをご覧ください。

レディットで話題の銘柄と出来高急増の銘柄は日本株・米国株のページにあります。

このレポートは情報提供のみを目的としており、投資助言ではありません。

出典

- AP通信 – S&P500が1.8%下落、6月以来の大幅安（BNN Bloomberg） — https://bnnbloomberg.ca/markets/2026/10/30/the-sell-off-for-tech-stocks-deepens-and-drags-wall-street-toward-its-worst-day-since-june
- AP通信 – ハイテク株の売りが深まり、ウォール街は6月以来の大幅安（Fox 8） — https://www.fox8live.com/2026/10/30/wall-street-tumbles-its-worst-day-since-june-after-sell-off-tech-stocks-deepens/
- ロイター – アマゾンとインテルがAI関連株を揺さぶり、ナスダックは約3カ月ぶり安値（Lufkin Daily News） — https://lufkindailynews.com/news_reuters/business/nasdaq-hits-near-three-month-low-as-amazon-intel-rattle-ai-trade/article_a9360e82-0465-596a-aa41-c475ee3d1699.html
- ロイター – インテルが過去最悪の下落ペース、世界の半導体株に売り波及（Euronext） — https://live.euronext.com/en/financial-news/intel-course-worst-day-ever-triggers-global-chip-rout
- インテル – 2026年第3四半期決算 — https://www.intc.com/news-events/press-releases/detail/1786/intel-reports-third-quarter-2026-financial-results
- ロイター – イスラエル工場の爆発とPC需要の弱さでインテルの見通しは失望（WHTC） — https://whtc.com/2026/10/29/intel-forecast-disappoints-as-israel-fab-blast-pc-weakness-weigh/
- ロイター – イラン情勢の緊迫化懸念で原油は2%高、6カ月ぶり高値で清算（Korea Times） — https://www.koreatimes.co.kr/world/20261031/oil-jumps-2-settles-at-6-month-highs-on-fears-of-escalation-in-iran
- ロイター – ホルムズ海峡のタンカー攻撃で供給リスク意識、原油は4カ月連続の上昇へ（Business Recorder） — https://www.brecorder.com/news/40446647/oil-set-for-fourth-monthly-gain-as-hormuz-tanker-attack-highlights-supply-risks
- ロイター – FRB利上げ観測で金は3カ月半ぶり安値、月間で下落へ（Kitco） — https://www.kitco.com/news/off-the-wire/2026-10-30/gold-hits-3-12-month-low-fed-hike-fears-set-monthly-loss

© World Money RoadMap · 出典: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/ · 個人閲覧用 — 無断転載・再配布禁止、引用時は出典明記

- ロイター – セントルイス連銀ムサレム総裁、近く利上げが必要と発言（WBOW） — https://1027wbow.com/2026/10/30/feds-musalem-says-a-rate-hike-is-needed-soon/
- 米労働統計局（BLS）– 雇用コスト指数（2026年第3四半期） — https://www.bls.gov/eci/home.htm
- MNIシカゴ購買部協会景気指数（2026年10月、Mondo Visione） — https://mondovisione.com/media-and-resources/news/mni-indicators-chicago-business-barometer-dipped-to-553-in-october-octob-20261030
- シェブロン – 2026年第3四半期決算（SEC 8-K添付資料） — https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0000093410/000009341026000196/a09302026ex9918-k.htm
- リジェネロン – 2026年第3四半期決算（SEC 8-K添付資料） — https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0000872589/000087258926000032/exhibit991q32026.htm
- 米連邦準備制度理事会（FRB）– FOMC声明（2026年10月28日） — https://federalreserve.gov/newsevents/pressreleases/monetary20261028a.htm
- OPEC – OPECプラス8カ国会合（2026年10月4日） — https://www.opec.org/pr-detail/616-4-october-2026.html
- ISM – 景況報告の発表予定 — https://ismworld.org/supply-management-news-and-reports/reports/rob-report-calendar/
- 米労働統計局（BLS）– 雇用統計の発表予定 — https://www.bls.gov/schedule/news_release/empSit.htm
- AMD – 2026年第3四半期決算の発表日 — https://ir.amd.com/news-events/press-releases/detail/1300/amd-to-report-fiscal-third-quarter-2026-financial-results
- 財新グローバル – 来週の予定（11月2〜8日） — https://www.caixinglobal.com/2026-10-30/the-week-ahead-nov-2-8-us-midterm-elections-take-center-stage-102499282.html

---

本レポートは情報提供を目的としたものであり、投資勧誘ではありません。投資判断はご自身の責任で行ってください。

本資料の著作権はWorld Money RoadMap（worldmoneyroadmap.com）に帰属します。
個人的な閲覧目的でのみご利用いただけます。許可なく他のサイト・SNS・メッセンジャー等への転載や再配布はできません。
引用の際は出典（worldmoneyroadmap.com）を明記してください。原文: https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-evening/